



愛郷無限。

大久保ゆきしげ

輝かしい 2016 年がスタートしました。

旧年中は皆様方には大変お世話になりました。特に昨年春には、お陰様で 8 年ぶりの県議会に復帰させて頂き、政治家としての再出発を果たす事ができました。

私の現在の政治活動の大いなる理念は、長崎から地方創生を成し遂げる事。そして“県央地域が県勢全体を牽引するエンジン役へ！”であります。皆様にお育て頂きました 12 年間の、特に国政での経験を生かして、今後は「愛郷無限。」の志しで、県政推進に邁進して参る所存でございます。

今後とも変わらぬご指導、ご支援の程、宜しくお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝、福運あられます事をご祈念申し上げます。

長崎県議会議員 大久保潔重

市民の力で、諫早・雲仙マラソンを成功させよう！

現在、長崎県内には日本陸連公認のフルマラソン大会はなく、九州でもないのは長崎だけ。健康志向の増大で市民ランナーが増えており、大久保のもとにも全国の友人から「何故、長崎でやらないのか？」と問い合わせが多い。全国のマラソン大会はどこも大盛況。

我が長崎県は一昨年、国体を成功させた実績があり、諫早にある県立陸上競技場などの施設やノウハウ、ボランティア人材など、国体のレガシーを今こそ活用する時である。

H27 年 9 月県議会で県スポーツコミッション設置事業に関して、予算総括質疑をした。その後、県知事の指示でスポーツ振興課長が東京マラソン財団の早野忠昭氏と接触する。さらに 11 月議会の一般質問で、諫早市や雲仙市も前向きなので、県が牽引するよう要請。地元で成功させる会が発足し、早野氏と車椅子ランナーの副島選手を招いて講演会を開催。



平成 27 年 12 月 26 日 諫早文化会館にて講演会

大久保ゆきしげ事務所

〒854-0072

諫早市永昌町 12-7

TEL : 0957-25-4744

☎ : 0957-25-4745

<http://okubo-y.jp>

平成 28 年春 vol 2

さる 12 月 3 日、1 年に 1 回の県政一般質問に登壇！

- 1) 人口減対策について・・・社会減の分析。九州における福岡の研究。大都市からの移住政策。国の政策（東京一極集中の是正）を睨みながら企業本社や政府機関の呼び込み。合計特殊出生率 2.08 の目標設定。子どもの医療費助成の拡充と県下共通のシステムづくり。地方交付税の算定要件など。
- 2) 交流人口拡大と地域活性化について・・・昨年 8 月の訪越の意義と成果。ベトナム中部クアンナム県との友好交流協定。留学生や技能実習生の受け入れ拡充。長期永住を見据えた長崎県版移民政策。ベトナム、ラオス、カンボジア、タイなど ASEAN 諸国への国際戦略。スポーツ交流を活発化し、市民県民一体となって地域を盛り上げる。公認のフルマラソン大会を誘致して、諫早市・雲仙市を中心に実施を目指す。全国のマラソン大会との差別化や東京マラソンとの連携など。
- 3) 産業振興について・・・再生エネルギーなど海洋産業が本県主力産業の王道。地域発イノベーションで、新しい価値を創造する。地域発ニッチ企業の掘り起こし。医療・福祉分野における県内ニッチ企業の育成。県内有数の工業団地整備に対し有効な投資をするべき。交通の要衝であり、既に企業立地の実績がある県央地域への特段の取り組み。積極的な企業誘致の推進など。
- 4) 健康長寿を目指して・・・歯や口腔の健康づくり。医科歯科連携など他職種すなわちチーム医療の推進。周術期の口腔管理や摂食・嚥下機能の回復など包括的な歯科口腔医療の充実。地域の核となる 2 次医療圏の拠点病院における高次歯科口腔医療の提供体制の構築など。
(詳しくは大久保ゆきしげオフィシャルサイトの
県政動画をご覧ください。下写真は傍聴の皆様)



大久保ゆきしげを支援する「大友会」
のご案内！

- ・年に 2 回、勉強会、懇親会を行います。
- ・会費は年間 12,000 円（月 1,000 円）
- ・個人名義で領収書を発行します。
- ・寄付金控除の対象になります。

大久保ゆきしげの活動をお支え下さい。

TEL：0957-25-4744